資料2

令和7年度
ゾーン30プラスへの取り組みについて

令和7年7月

目次

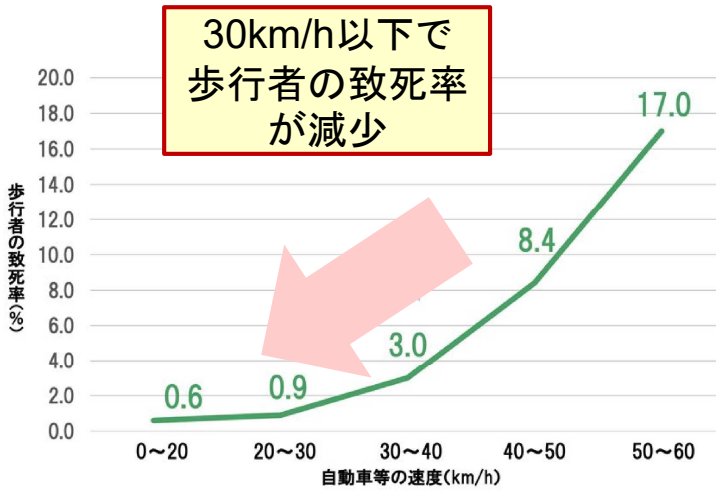
1. ゾーン30プラスの概要
2. ゾーン30プラス 整備計画策定予定箇所
・データ分析結果から見た課題 ① 一関市 山目地区
② 紫波町 中島・高水寺地区
③ 久慈市 長内町地区
④ 久慈市 栄町地区
⑤ 釜石市 中妻地区
3. ゾーン30プラス 効果検証案
・効果検証対象地区 ① 盛岡市 西見前地区
② 盛岡市 向中野地区
③ 矢巾町 煙山小学校地区
4. 今後のスケジュール

1. ゾーン30プラスの概要

国土交通省

- 交通生活道路では衝突速度を30km/h以下で致死率が大幅に減少することから、**最高速度30km/hの区域規制と物理的デバイスとの適切な組合せ**により交通安全の向上を図ろうとする区域を**「ゾーン３０プラス」として設定**。
- 道路管理者と警察が連携し、地域住民等の合意形成を図りながら、生活道路における人優先の安全・安心な通行空間を整備。

■ 衝突速度と歩行者の致死率



【出典】
警察庁資料より作成
※1「自動車等」とは、自動車、自動二輪及び原動機付自転車をいう。
※2 平成29年から令和3年までに車道幅員5.5m未満の道路の単路で発生した人対車両事故の分析による。
※3 致死率とは、死傷者数に対する死者数の割合をいう。

■「ゾーン30プラス」の対策

警察による低速度規制（ゾーン30）



●進入抑制対策
●速度抑制対策

道路管理者による物理的デバイス設置

●進入抑制対策


ライジングボラード


ハンプ


スムーズ横断歩道

●速度抑制対策


狭さく


クランク


スラローム



看板





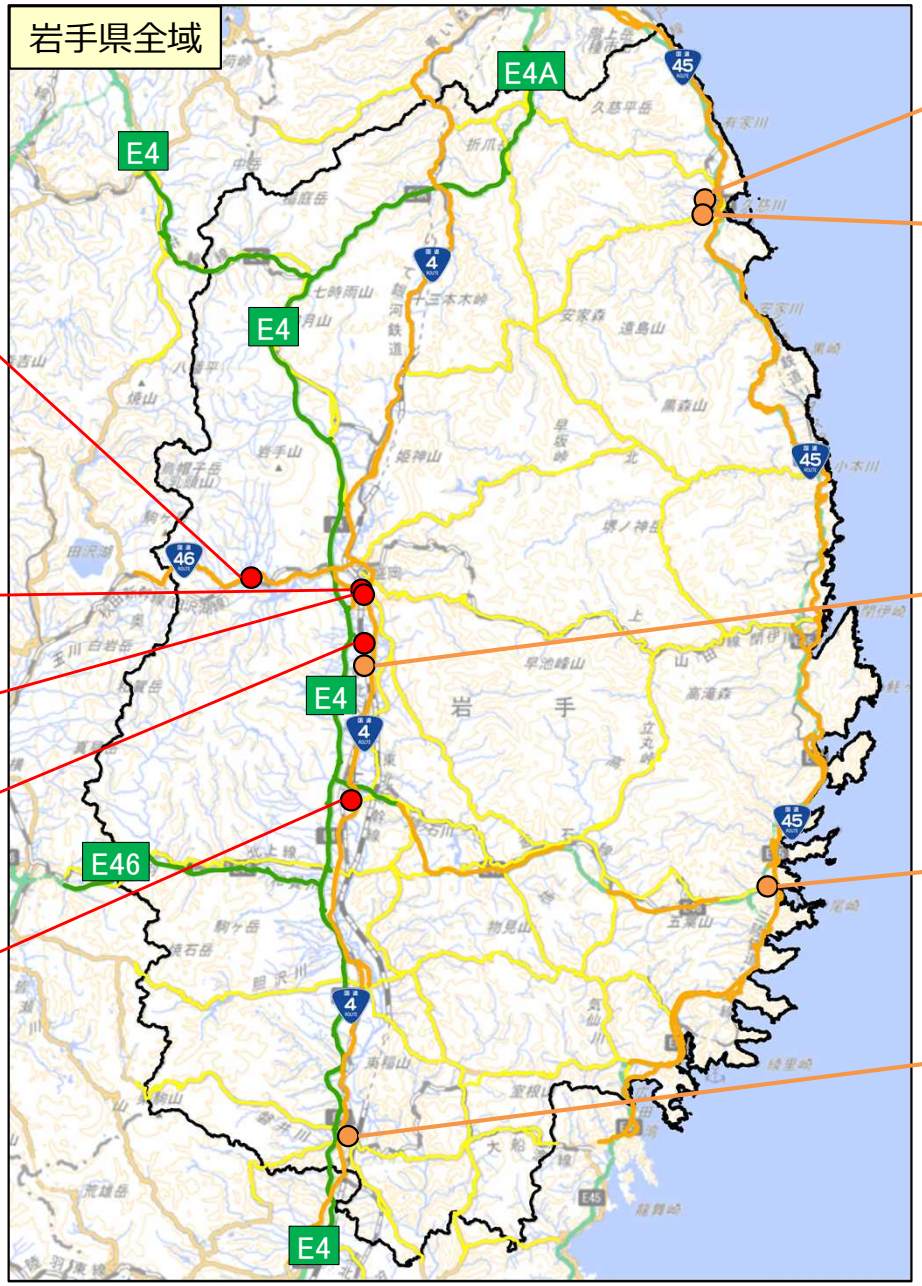
路面標示

1. ゾーン30プラスの概要

国土交通省

- 岩手県内の「ゾーン３０プラス」の実施箇所は以下のとおり

凡例：
- 整備計画策定予定地区
- 効果検証予定地区



雫石小学校地区（雫石町）
令和7年3月整備計画策定

向中野地区（盛岡市）
令和5年3月整備計画策定

西見前地区（盛岡市）
令和5年3月整備計画策定

煙山小学校地区（矢巾町）
令和6年3月整備計画策定

四日市・下幅地区（花巻市）
令和4年9月整備計画策定

栄町地区（久慈市）
令和7年度 整備計画策定予定

長内町地区（久慈市）
令和7年度 整備計画策定予定

中島・高水寺地区（紫波町）
令和7年度 整備計画策定予定

中妻地区（釜石市）
令和7年度 整備計画策定予定

山目地区（一関市）
令和7年度 整備計画策定予定

2. ゾーン30プラス 整備計画案

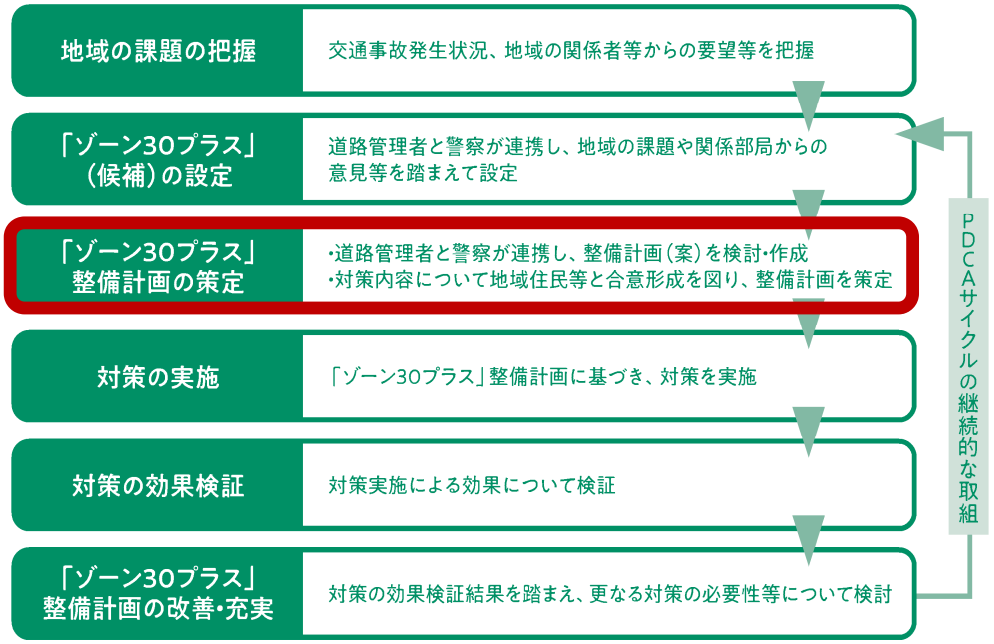
国土交通省

- 令和7年度は、令和７年３月にモデル地域に選定された5地区について整備計画策定予定。
- 第2回安推連にて整備計画案（対策内容等）を提示予定。

■ 岩手県内生活道路対策モデル地区一覧

項目	地区名	対策実施内容等
整備計画	一関市山目地区	令和7年3月11日にモデル地区指定、データ分析済み。今年度対策検討し、第2回安推連にて整備計画案を提示予定。
	紫波町中島・高水寺地区	〃
	久慈市長内町地区	〃
	久慈市栄町地区	〃
	釜石市中妻地区	〃

■ 「ゾーン30プラス」の取り組みの流れ



■ 「ゾーン30プラス」の対策

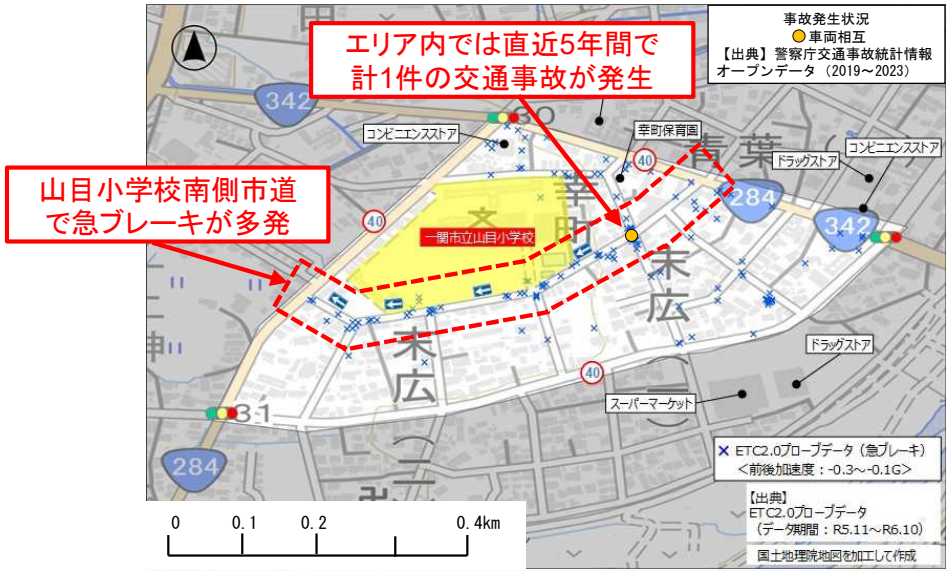


•データ分析結果 ① 一関市 山目地区

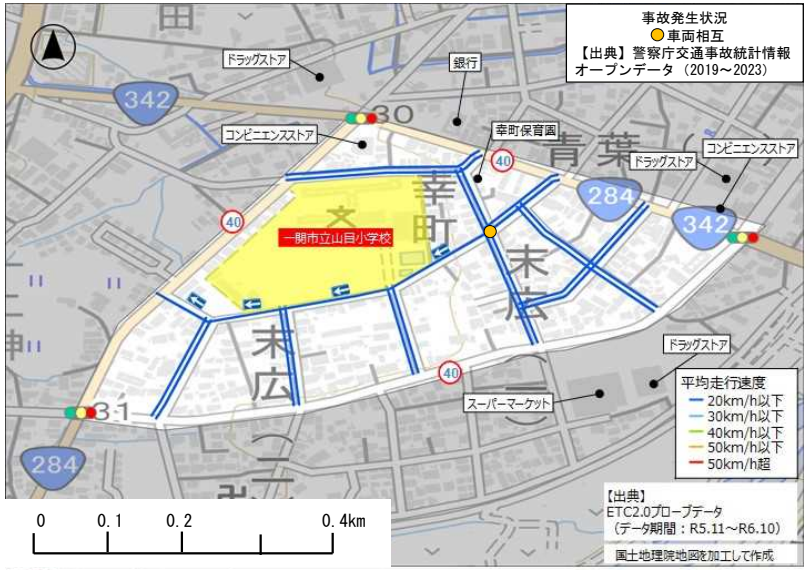
国土交通省

- 山目小学校南側市道において、急ブレーキが多発・東西方向への通過交通が多い。

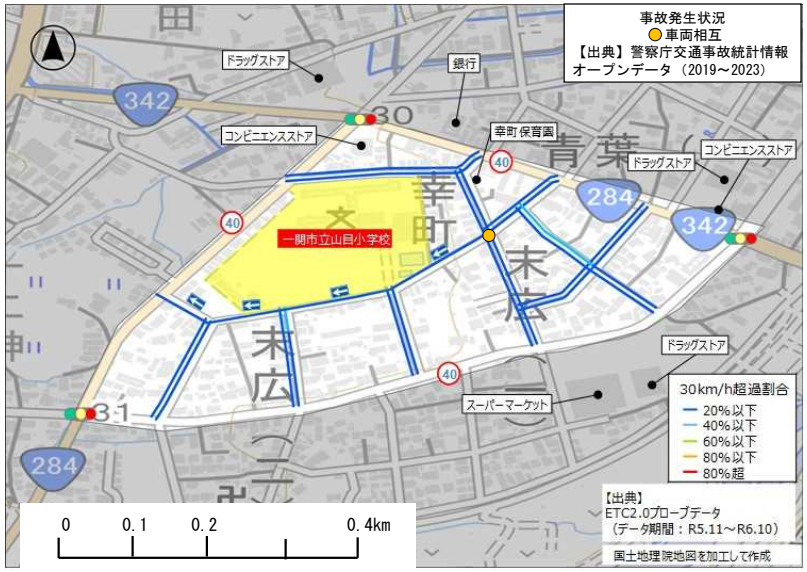
■ 検証手法：ETC2.0プローブデータによる分析



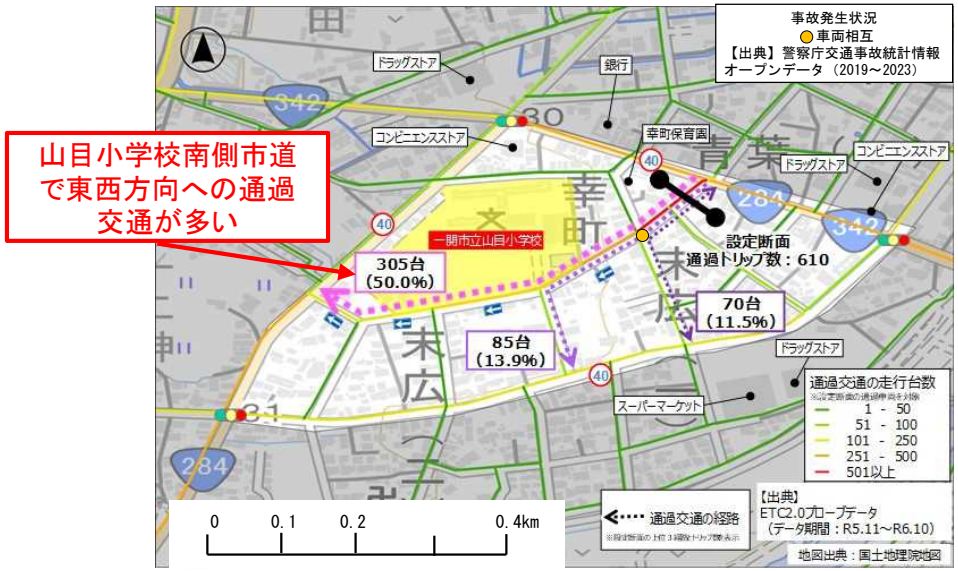
急挙動発生状況、事故発生状況



平均走行速度、事故発生状況



30km/h超過割合、事故発生状況



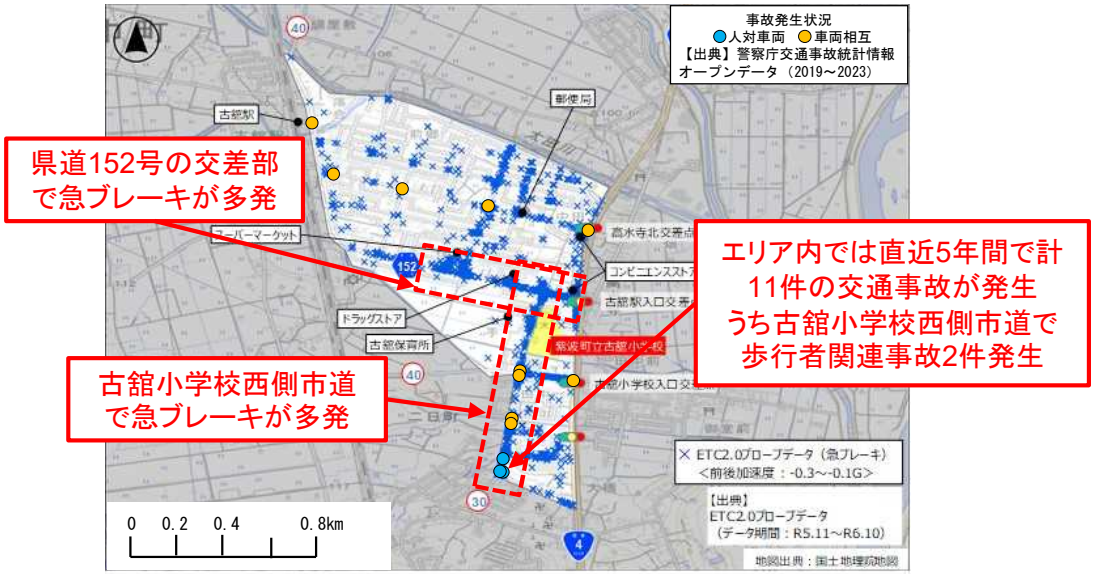
通過交通の割合、事故発生状況

・データ分析結果 ② 紫波町 中島・高水寺地区

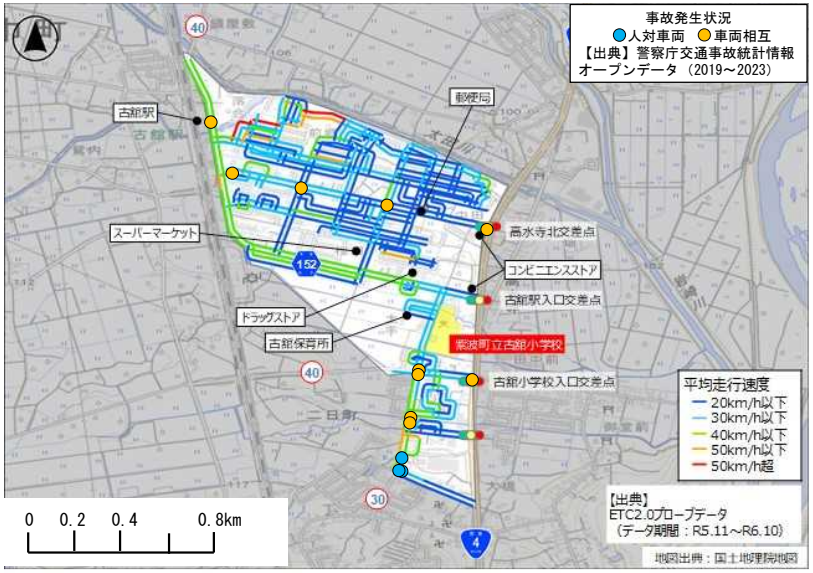
国土交通省

- 古舘小学校西側市道と県道152号で、急ブレーキが多発・速度超過・通過交通が多い。

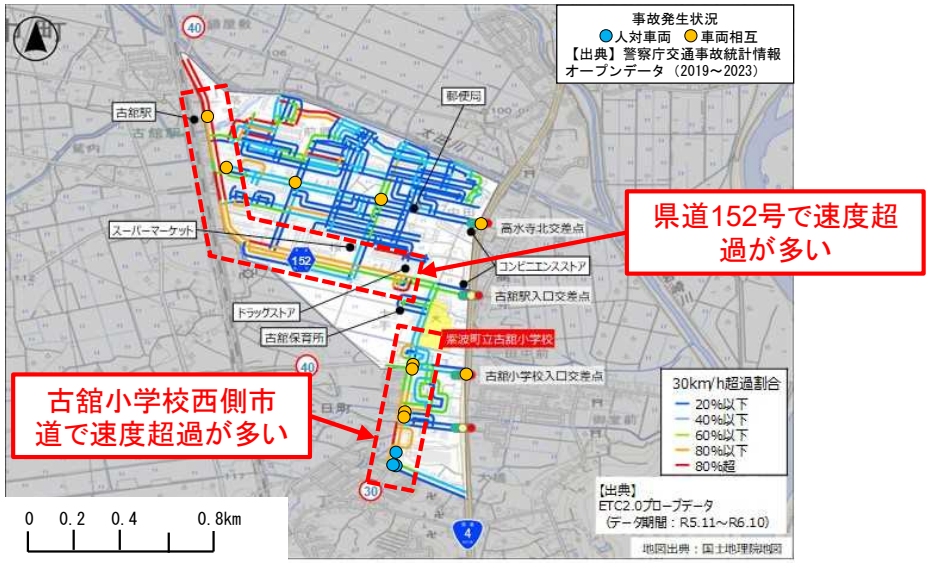
■ 検証手法：ETC2.0プローブデータによる分析



急挙動発生状況、事故発生状況



平均走行速度、事故発生状況



30km/h超過割合、事故発生状況



通過交通の割合、事故発生状況

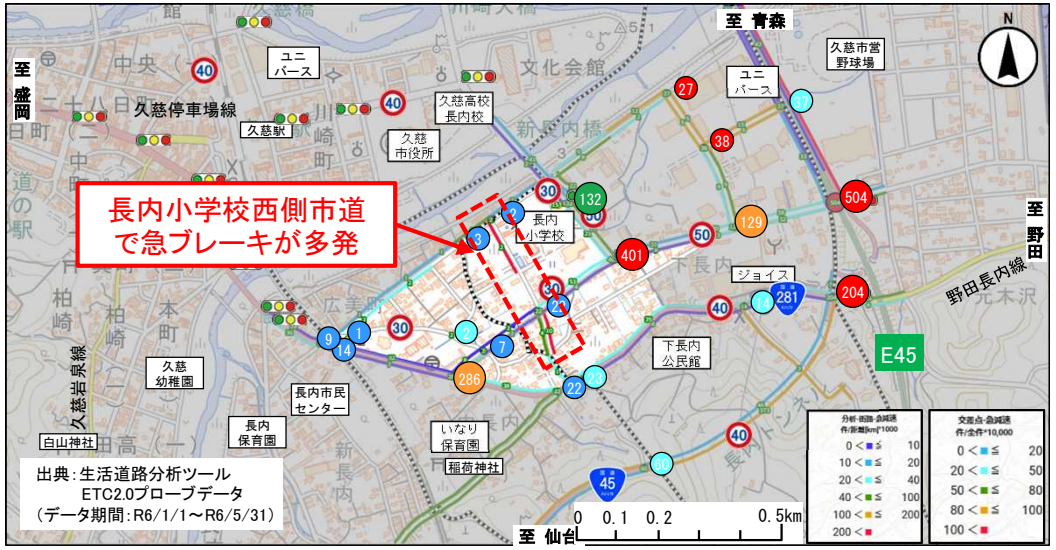
•データ分析結果 ③ 久慈市 長内町地区

国土交通省

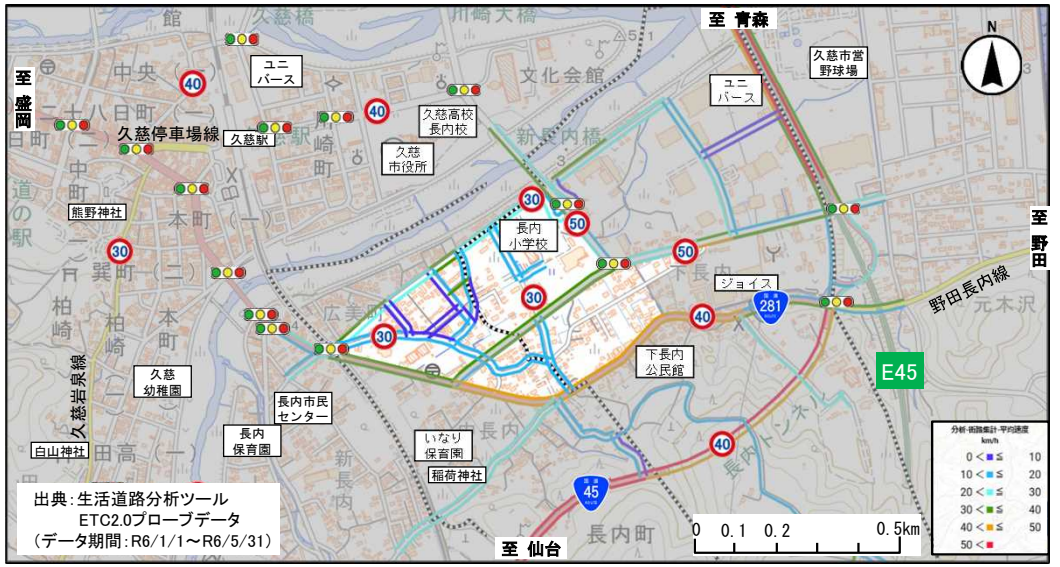
- 長内小学校西側の市道で、急ブレーキが多発・通過交通が多い。

■ 検証手法：ETC2.0プローブデータによる分析

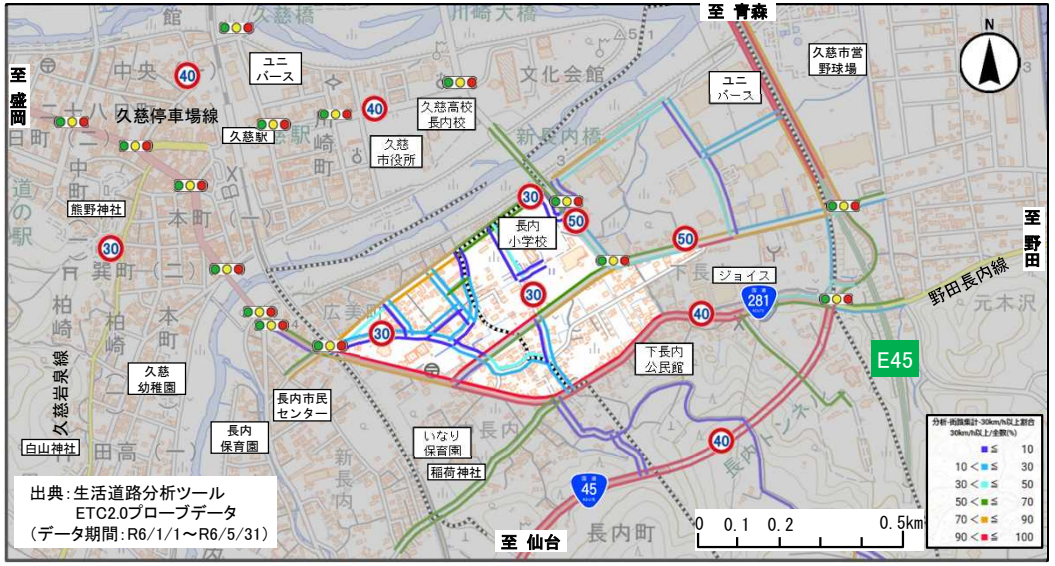
※ゾーン30エリア内の直近8年間の事故発生なし（H27～R4、イタルダ事故データ）



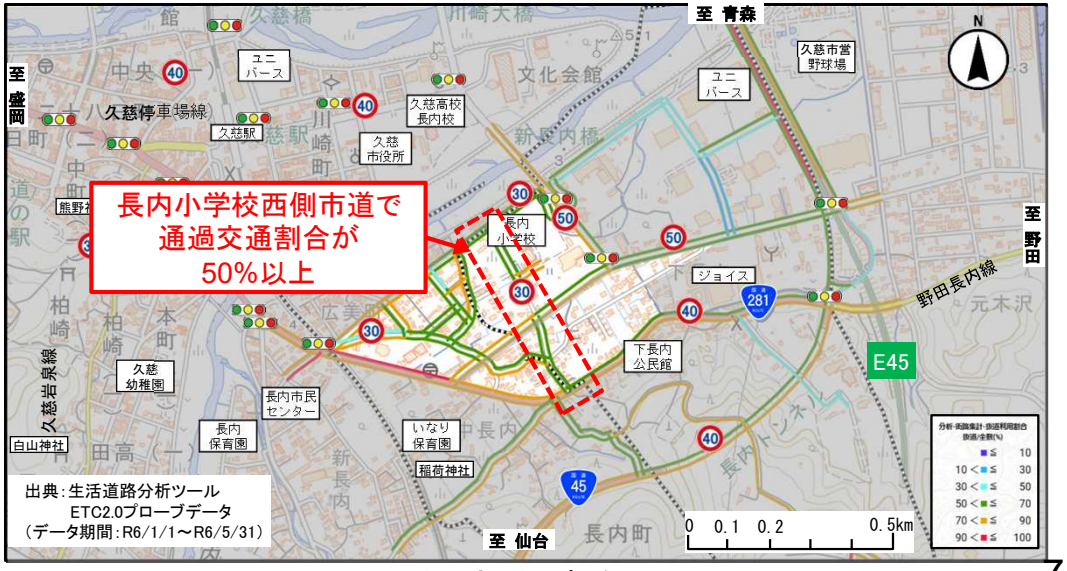
急挙動発生状況



平均走行速度



30km/h超過割合



通過交通の割合

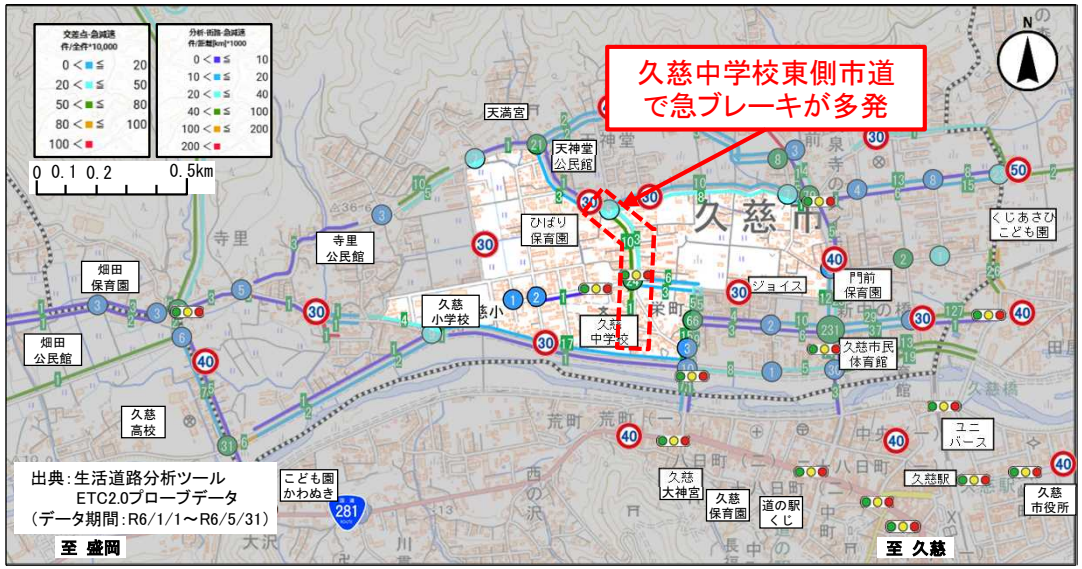
•データ分析結果 ④ 久慈市 栄町地区

国土交通省

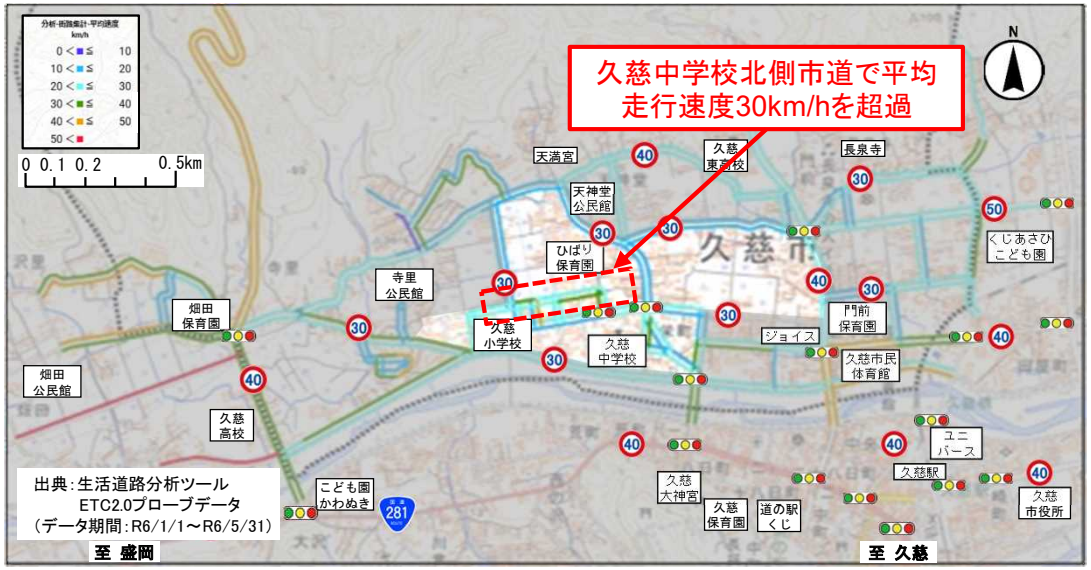
- 久慈中学校北側市道、東側市道で、急ブレーキが多発・速度超過が多い。

■ 検証手法：ETC2.0プローブデータによる分析

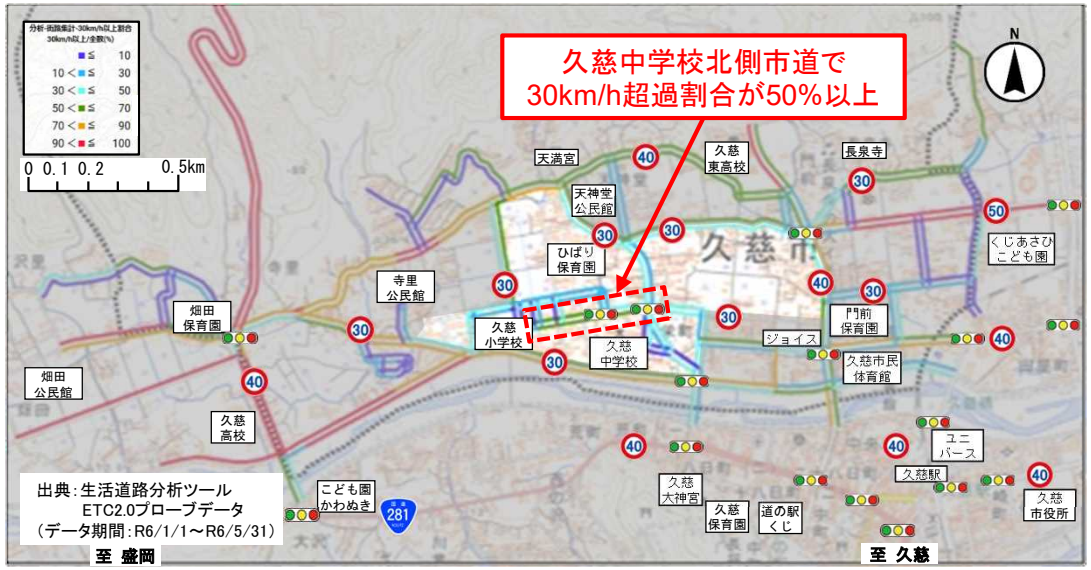
※ゾーン30エリア内の直近8年間の事故発生なし（H27～R4、イタルダ事故データ）



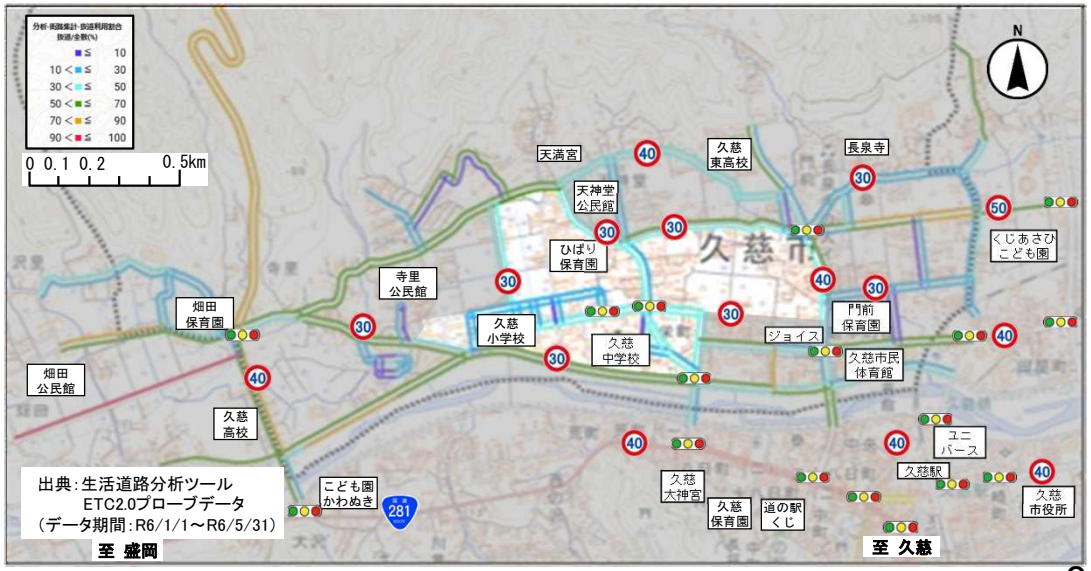
急挙動発生状況



平均走行速度



30km/h超過割合

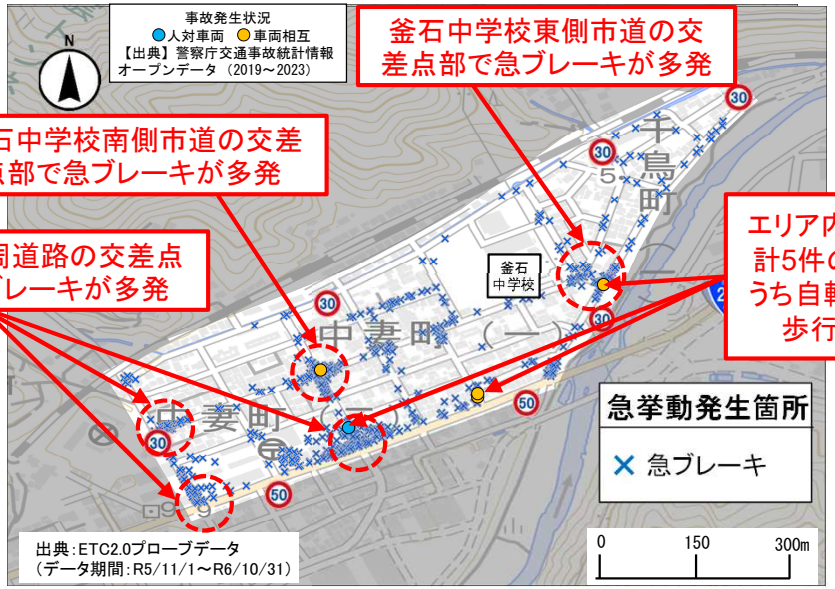


通過交通の割合

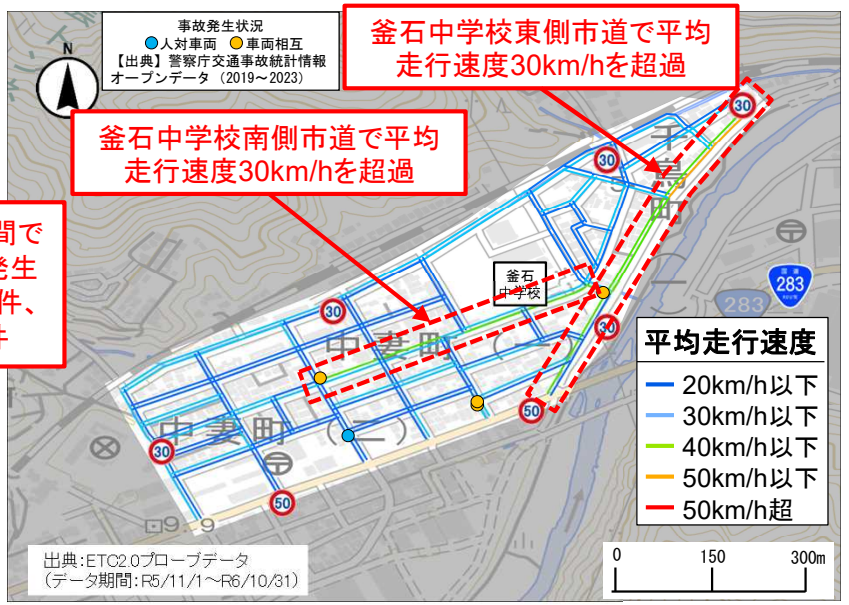
・データ分析結果 ⑤ 釜石市 中妻地区

国土交通省

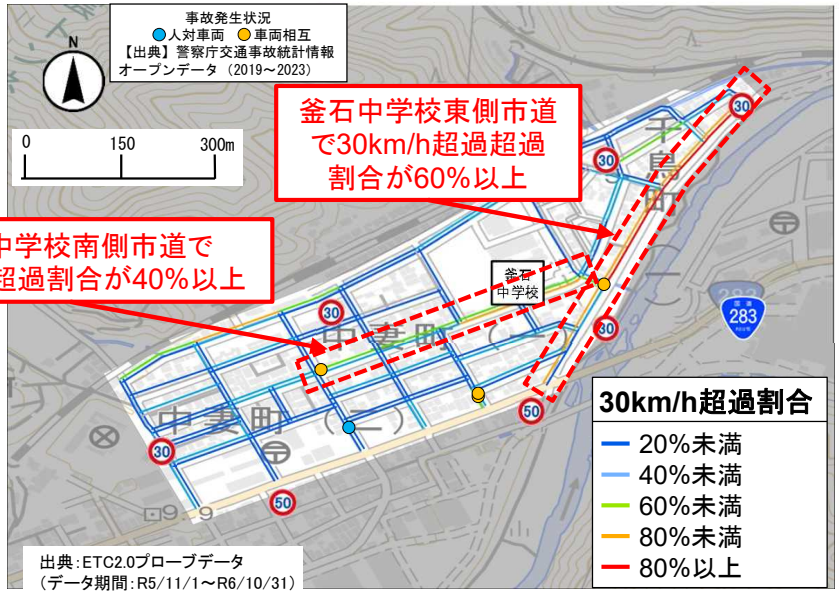
- 釜石中学校南側の市道を中心に、急ブレーキが多発・速度超過・通過交通が多い。



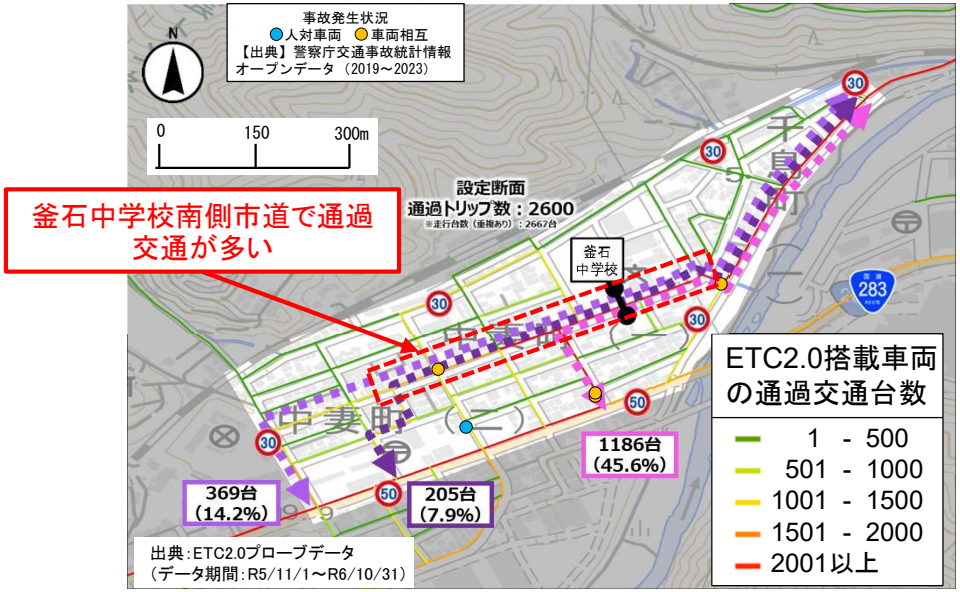
急挙動発生状況、事故発生状況 （国土地理院地図をもとに作成）



平均走行速度、事故発生状況 （国土地理院地図をもとに作成）



30km/h超過割合、事故発生状況 （国土地理院地図をもとに作成）



通過交通の割合、事故発生状況 （国土地理院地図をもとに作成）

3. ゾーン30プラス 効果検証案

国土交通省

- これまでに整備計画を立案した５箇所のうち３箇所について、令和7年度に効果検証を実施予定。

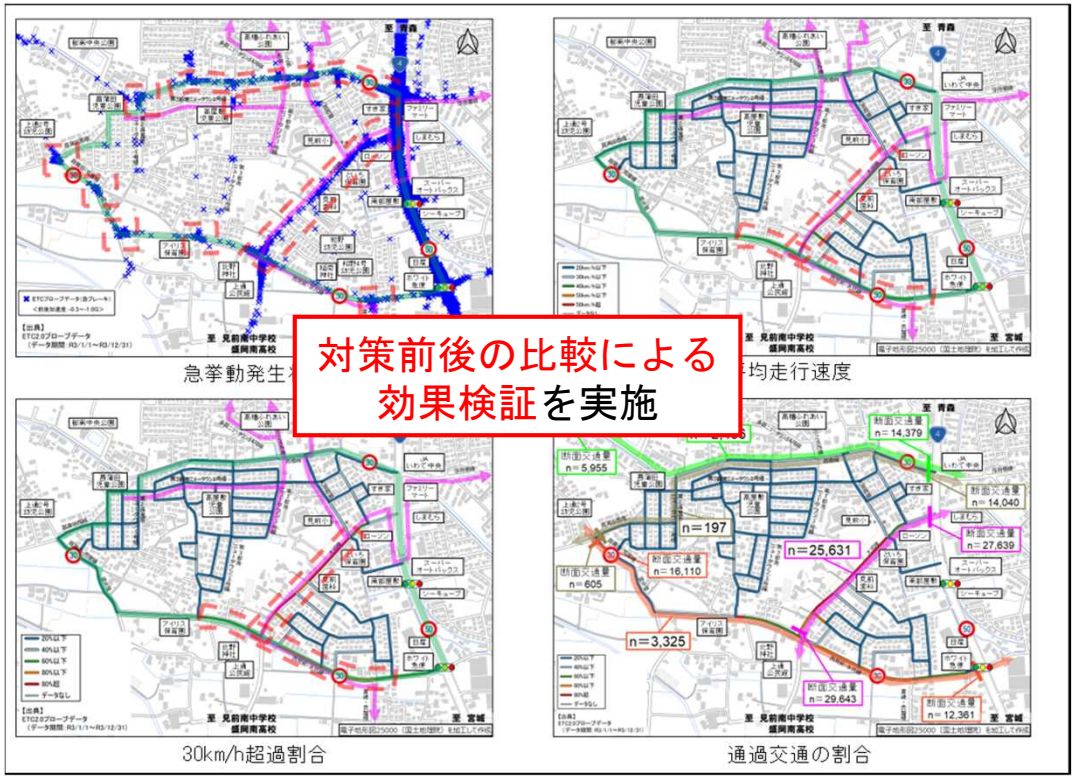
地区名	短期対策 完了時期	短期対策 効果検証	中長期対策 完了時期	中長期対策 効果検証	対策実施内容等	令和7年度の取組方針（案）
盛岡市 西見前地区	令和7年 3月	令和7年 12月以降に 報告予定	短期対策の 効果検証を 踏まえ判断	－	・交通違反取締、最高速度30km/h区域規制 ・狭さく、カラー舗装、ゾーン３０プラス看板および路面表示 ・登下校時の見守り活動	・令和7年度第2回以降の安推連にて具体的な効果検証結果を提示予定
盛岡市 向中野地区	令和7年 3月	令和7年 12月以降に 報告予定	短期対策の 効果検証を 踏まえ判断	－	・交通違反取締、最高速度30km/h区域規制 ・スムーズ横断歩道、カラー舗装、シケイン（クランク型）、ゾーン３０プラス看板設置、交差点クロスマーク、狭さく ・登下校時の見守り活動	・令和7年度第2回以降の安推連にて具体的な効果検証結果を提示予定
矢巾町 煙山小学校 地区	令和7年 12月予定	令和7年 12月以降 R7第2回で 報告予定	中長期対策 無し	中長期対策 無し	・最高速度30km/h区域規制 ・狭さく、カラー舗装、中央帯撤去、車道幅員狭小化、路肩拡幅、ゾーン３０プラス看板および路面表示 ・登下校時の見守り活動	・令和7年度第2回以降の安推連にて具体的な効果検証結果を提示予定
雫石町 雫石小学校 地区	令和8年 9月予定	令和8年 9月以降 R8年度に 報告予定	中長期対策 無し	中長期対策 無し	・交通違反取締、規制標識設置 ・スムーズ横断歩道、交差点内カラー舗装　など ・登下校時の見守り活動	・令和8年度に短期対策工事を実施予定
花巻市 四日町・ 下幅地区	令和4年 11月	R5第2回で 報告済み	令和5年 10月	R5第2回で 報告済み	・規制標識設置、最高速度30km/h区域規制 ・交差点カラー舗装、狭さく、ゾーン３０プラス看板および路面表示 ・登下校時の見守り活動	（令和5年度第2回の安推連にて報告済み）

3. ゾーン30プラス 効果検証案

国土交通省

- 検証手法①：ETC2.0プローブデータを用いて、対策エリア内の急挙動、走行速度、通過交通など、対策前後の比較検証を実施する予定。
- 検証手法②：ゾーン内の学校、住民等を対象に、当該地区の安全性・安心感の向上について、アンケート調査を実施する予定。

■ 検証手法①：ETC2.0プローブデータによる分析



ETC2.0プローブデータによる分析イメージ

■ 検証手法②：アンケート調査

質問 10：狭さくが設置されたことで、歩行時にその他、感じたことがあれば教えてください（お子様のご視点でお答えください）（自由記述）

質問 11：交差点カラー舗装の設置によって、歩行時に、どのような効果があったと思いますか（お子様のご視点でお答えください）

質問	そう思う	ややそう思う	変わらない	あまりそう思わない	そう思わない
自動車が交差点で注意して走行するようになり、安全・安心に歩行できるようになった	1	2	3	4	5

質問 12：交差点カラー舗装の設置がされたことで、歩行時にその他、感じたことがあれば教えてください（お子様のご視点でお答えください）（自由記述）

質問 13：ゾーン 30 プラス看板・路面表示の設置によって、歩行時に、どのような効果があったと思いますか（お子様のご視点でお答えください）

質問	そう思う	ややそう思う	変わらない	あまりそう思わない	そう思わない
自動車の速度が落ち、安全・安心に歩行できるようになった	1	2	3	4	5

質問 14：ゾーン 30 プラス看板・路面表示の設置がされたことで、歩行時にその他、感じたことがあれば教えてください（お子様のご視点でお答えください）（自由記述）

質問 15：今回実施した対策によって、歩行時に、総合的にどのような効果があったと思いますか（お子様のご視点でお答えください）

質問	そう思う	ややそう思う	変わらない	あまりそう思わない	そう思わない
地区全体で、安全・安心に歩行できるようになった	1	2	3	4	5

質問 16：今回実施した対策によって、歩行時に、総合的にその他、感じたことがあれば教えてください（お子様のご視点でお答えください）（自由記述）（自由記述）

質問 17：お子様は普段、安全対策が行われた地区を自転車で利用しますか

1．利用する　　2．ほとんど利用しない

質問 18：狭さくが設置されたことで、自転車での走行時に、どのような効果があったと思いますか（お子様のご視点でお答えください）

質問	そう思う	ややそう思う	変わらない	あまりそう思わない	そう思わない
自動車の速度が落ち、安全・安心に自転車で走行できるようになった	1	2	3	4	5

調査票イメージ

調査項目案

- 対策箇所の利用の有無・移動手段
- 対策の認知度
- 安全性、安心感の変化
- 対策の満足度
- ゾーン30プラス整備事業に関する意見・要望等

•効果検証対象地区 ① 盛岡市 西見前地区

国土交通省

- 盛岡市西見前地区は、見前小学校周辺の「ゾーン30プラス」エリアであり、エリア内では当該小学校指定の通学路が存在する。
- 令和4年度に整備計画が策定され、**令和7年3月に短期対策が完了。**

「ゾーン30プラス」整備計画（岩手県盛岡市 西見前（にしみるまえ）地区）

■エリア概要

・本地区は幹線道路に隣接するエリアで住宅街の中に小学校が立地。幹線道路から通過する車両が多い。

位置図



■目的・対策

・通学路として利用している小学校の児童が交通量の多い道路を横断する箇所が存在している。
・児童の安全対策として狭さくや交差点のカラー舗装などの事業を実施。

■主な対策内容

【警察（盛岡東警察署（TEL:019-606-0110））】

・交通違反取締、最高速度30km/h区域規制

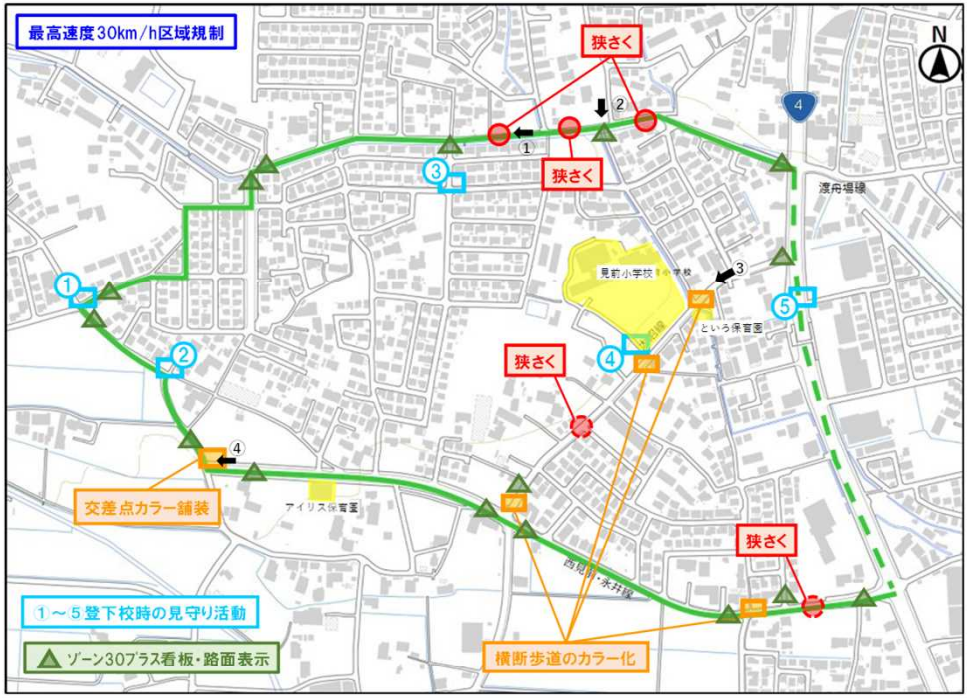
【道路管理者（盛岡市役所建設部道路管理課（TEL:019-651-4111））】

・狭さく、カラー舗装、ゾーン30プラス看板および路面表示

【地域（地域住民等）】

・登下校時の見守り活動

※対策内容の詳細については、上記の問い合わせ先にご連絡ください。



出典：国土地理院地図

■対策の実施状況



狭さく



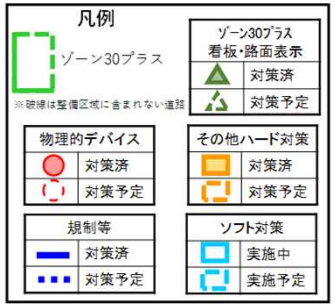
ゾーン30プラス路面標示・看板の設置



横断歩道カラー舗装



交差点カラー舗装



※　今後、実施した対策の効果検証を行い、更なる対策の必要性等について検討していきます。（ＰＤＣＡサイクルの継続的な取組）

•効果検証対象地区 ② 盛岡市 向中野地区

国土交通省

- 盛岡市向中野地区は、向中野小学校周辺の「ゾーン30プラス」エリアであり、エリア内では当該小学校指定の通学路が存在する。
- 令和4年度に整備計画が策定され、**令和7年3月に短期対策が完了。**

「ゾーン30プラス」整備計画（岩手県盛岡市 向中野（むかいなかの）地区）

■エリア概要

・本地区は幹線道路に隣接するエリアで小学校のほか幼稚園や高校が立地している。エリア内を分断するように走行する車両や、幹線道路から通過する車両が多い。

位置図



■目的・対策

・時速30km/hを超過する車両が多く、急減速が多発している。
・安全対策として交差点マークやシケインなどの事業を実施。

■主な対策内容

【警察（盛岡東警察署（TEL:019-606-0110）】

・交通違反取締、最高速度30km/h区域規制

【道路管理者（盛岡市役所建設部道路管理課（TEL:019-651-4111））】

・スムーズ横断歩道、カラー舗装、シケイン（クランク型）
ゾーン30プラス看板設置、交差点クロスマーク、狭さく

【地域（向中野（むかいなかの）小学校、地域住民等）】

・登下校時の見守り活動

※対策内容の詳細については、上記の問い合わせ先にご連絡ください。



出典：国土地理院地図

■対策の実施状況



横断歩道カラー舗装【完了】



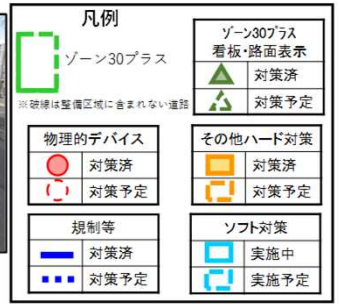
狭さく【予定（イメージ）】



シケイン（クランク型）【完了】



交差点クロスマーク【完了】



※今後、実施した対策の効果検証を行い、更なる対策の必要性等について検討していきます。（ＰＤＣＡサイクルの継続的な取組）

•効果検証対象地区 ③ 矢巾町 煙山小学校地区

国土交通省

- 矢巾町煙山地区は、煙山小学校周辺の「ゾーン30プラス」エリアであり、エリア内では当該小学校指定の通学路が存在する。
- 令和５年度に整備計画が策定され、**令和7年12月に全ての対策が完了予定**。

「ゾーン30プラス」 整備計画（岩手県矢巾町（やはばちょう） 煙山小学校（けむやましょうがっこう）地区）

■エリア概要

・本地区は、幹線道路に隣接するエリアであり、エリアの中心部に小学校が立地。エリア内を分断するように走行する車両や、幹線道路からの通過交通の車両が多い。

位置図



■目的・対策

・通学路として利用している小学校の児童が、道路を横断する箇所が複数存在している。
・児童の安全対策として、狭さくや、交差点のカラー舗装などの事業を実施。

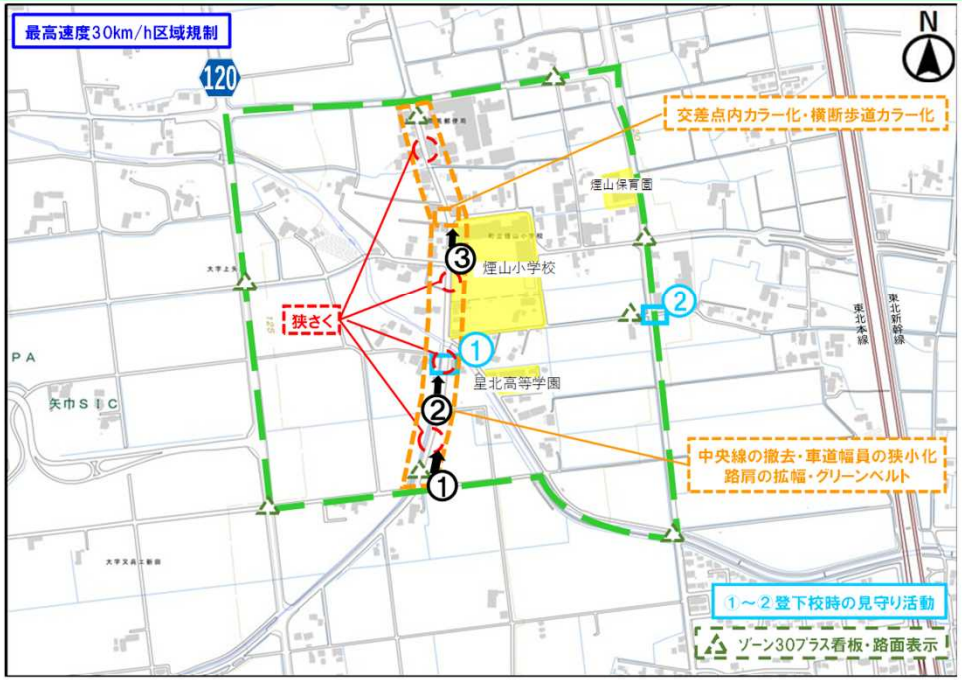
■主な対策内容

【警察（紫波警察署（TEL:019-671-0110））】
・最高速度30km/h区域規制

【道路管理者（矢巾町役場道路住宅課（TEL:019-611-2632））】
・狭さく、カラー舗装、中央帯撤去、車道幅員狭小化、路肩拡幅、ゾーン３０プラス看板および路面表示

【地域（地域住民等）】
・登下校時の見守り活動

※対策内容の詳細については、上記の問い合わせ先にご連絡ください。

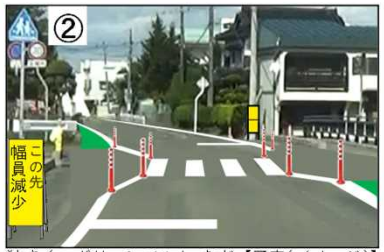


出典：国土地理院地図

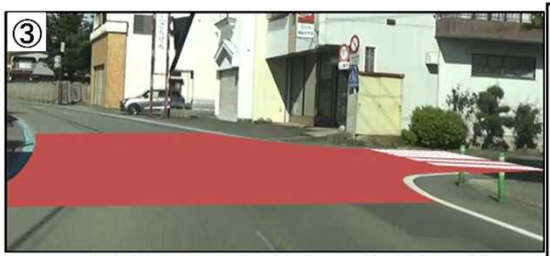
■対策の実施状況



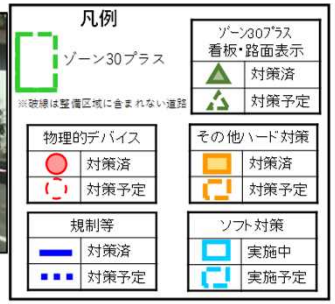
狭さく・中央線の撤去 など【予定（イメージ）】



狭さく・グリーンベルト など【予定（イメージ）】



交差点カラー化・横断歩道カラー化【予定（イメージ）】



※　今後、実施した対策の効果検証を行い、更なる対策の必要性等について検討していきます。（ＰＤＣＡサイクルの継続的な取組）

4. 今後のスケジュール

国土交通省

- 今回は、今年度の整備計画策定予定箇所、対策完了箇所の報告、効果検証手法を審議した。
- 次回は、整備計画案の報告、効果検証の結果について報告を予定している。

■スケジュール（案）

時　期	内　容
令和7年7月16日～26日 （第1回安推連（書面））	• 今年度の整備計画策定予定箇所の報告 • 対策の完了（予定）箇所の報告 • 対策の効果検証手法の審議
令和8年2月 （第2回安推連）	• 整備計画（案）の報告 • 対策完了及び、効果検証の結果報告
令和8年度以降	• 継続的に審議予定